



かわさき 議会だより

令和8年5月1日発行 福岡県川崎町議会

第162号



未来を担う青年部



豊前川崎商工会議所青年部のみなさん (P2・3)

3月 定例会議

- みんなの声聴かせてください 2
- 令和8年度 当初予算 6
- 一般質問 8

川崎町議会ホームページ

川崎町議会 検索

二次元コードからもご覧になれます▶

<http://www.gikai-kawasaki.com/>



会員
募集中



みんなの声

質問内容 ①会社の抱負 ②川崎町をこんな町にしたい



矢野豊工業

- ①皆様により一層必要とされるお店を目指し川崎町と共に発展して行けるよう努力する

会長 矢野 琢磨さん



(株)城戸工務店

- ①事業を通じて地域に貢献出来る会社を目指します
- ②人口減少が進んでいるので、若者が住みたくなるような街づくりしていきたい

副会長 城戸 貴敬さん



和田工務店

- ①地域に根付いたさらなる発展
- ②川崎町を笑顔の多い町にしたい

専務理事 和田 雅さん



(株)OMOTO

- ①川崎町に愛される会社
- ②子どもたちが希望溢れる町にしたい

監事 沖本 雄紀さん



(有)西村園茶舗

- ①お茶といったら西村園と言われる会社になりたい
- ②川崎町に今ある企業が根付きたくなるような活気のある町にしていきたい

監事 西村 淳さん



縁日グループ

- ①誰もが認めて貰える食を提供し続ける
- ②食を通じて川崎町を盛り上げたい

委員長 石垣 隆さん



(株)Office Kishino

- ①生活支援と保険を一体化し、“何かあったときも安心できる”仕組みを地域に広がります
- ②離れて暮らすご家族も安心できる、見守りの行き届いた町を作りたい

委員長 岸野 智也さん



(株)フォーバル

- ①町の歴史を尊重しつつ川崎町らしいDXを進めていきたい
- ②「やれるかも!」と思える町の空気感を育てたい

委員長 末永 大樹さん

聴かせてください!!

今回は豊前川崎商工会議所青年部の皆さんに聞いてみました!

豊前川崎商工会議所青年部(昭和56年(1981年)設立。現在は30名の会員が所属)は、町内の若手経営者・後継者が中心となって、地域とともに歩む青年部活動を継続してきました。世代や業種を越えた交流の中で、会員同士が切磋琢磨しながら経営力・人間力の向上を図ると同時に地域課題に主体的に向き合い、町の将来を見据えた活動をおこなっています。

活動内容

主な活動内容としては、「かわさき春まつり」「かわさきフェスタ」「イルミネーション点灯式」など、町内の各種イベントへの参画および運営協力をはじめ、町内一斉清掃などの環境美化活動やランティア活動に積極的に取り組んでいます。

これらの活動を通じて、町民の皆さまとの交流を深め、地域の賑わい創出や住みよいまちづくりに寄与するとともに、青年経済人としての社会的責任を果たすことを大切にしています。

(有)小川商事



- ①オフィスの事で田川で1番頼られる会社を創ります
- ②福岡のまんなかで心やすらぐベッドタウンへ!人が豊かで、自然も豊かで、子育てがし易い活気あふれる町にしていきたい

委員 小川 浩太さん

西本住宅建設(株)



- ①技術と誠意で安心できるまちづくりに貢献する
- ②人と人のつながりを大切にしたい温かい町にしたい

委員 奥田 直子さん

(有)マルヤマ建装



- ①安心・安全な介護タクシーとして生活を支え、地域に信頼される存在を目指す
- ②高齢者や障がいのある方が安心して外出でき、不安がなく誰もが暮らしやすい支えあいの町にしたい

委員 丸山 亮さん

緑保育所



- ①子どもの教育で地域の発展を
- ②思いやり・誠実さ・謙虚さで溢れる町に

事務局長 松岡 寛太郎さん

まんまるWEB



- ①企業様の課題解決につながるホームページ制作を通じて、価値提供と信頼構築を積み重ねてまいります
- ②地域企業の情報発信力向上に貢献し、経済の循環と活性化に繋げていきたい

副事務局長 丸山 祥子さん

豊前川崎商工会議所



- ①地域の企業に寄り添い、頼られる存在になる
- ②みんなが誇れる街づくりに貢献する

事務局 平塚 正浩さん

条例

3件とも承認



● 町営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例

川崎町の町営住宅は、この数年古い住宅から新築住宅への移住が進みかなり整理されてきました。

それに伴い古い住宅の取り壊しが進み、町が管理する住宅の整理が必要となったので新たにその一部を改正しました。

現在の管理戸数は1376棟で44棟減りました。

● 観光リンゴ園に係る受益者分担金徴収条例の一部を改正する条例

物価高騰などによる経費増加への対応として、リンゴ園オーナー1本分が13,000円→20,000円に。今年の募集予定は140本です。

1本あたり100個くらいの収穫が見込まれます。



● 特別会計設置条例を廃止する条例

令和8年4月から小中学生の給食費が無償になります。給食特別会計が一般会計に統合されることから特別設置条例を廃止しました。

計画

3件とも承認



● 川崎町過疎地域持続的発展計画

この計画は、過疎地域の発展の支援に関する特別措置法が、令和3年に制定され昨年までの5年間計画されていたものを、令和8年から5年間として改めて計画したものです。

石炭産業終息後の発展計画がベースになっていますが、ReBorn!川崎・10年後も住み続けたい町への発展基本構想です。

● 第4次川崎町男女共同参画プラン

平成11年に男女共同参画社会基本法が制定された後、その理念実現向け平成22年に第1次プランを策定「男女の性別にかかわらず自分らしく生きる喜びを感じることができる、豊かで活力有る町。」を目指してきました。

今後は、在宅勤務やテレワークなどの取り組みにより、ワーク・ライフ・バランスの実現を目指す、等の課題に取り組むことなどが盛り込まれています。

● 第4期地域福祉計画

この計画は、社会福祉法による地域福祉の充実を図るための、本町での第4期目を策定したものです。介護、障がい者、高齢者、児童、青少年、子育て人権など多岐にわたる課題を、地域住民、福祉団体、福祉組織、行政区長会、シニアクラブ ボランティア団体などの協働によりその理念を具現化しようとするものです。



令和7年度 補正予算

一般会計補正予算(第6号) (1月会議)

補正額
6,075万円増

主な内容
…… 物価高対応子育て応援手当事業費
0歳から高校生年齢までの子に対し一律
2万円支給

一般会計補正予算(第7号) (3月定例会議)

補正額
2億2,812万円減額

主な内容
…… 各種事業の予算執行に伴う不要見込額の
減額

川崎町学校給食センター特別会計補正予算(第5号)

補正額
113万円増

主な内容
…… 物価高騰に伴う給食材料費の増額

川崎町立病院



令和6年度

業務実績の評価結果報告

- 住民に対して提供するサービス、
その他の業務の質の向上に関する事項 **B評価** (おおむね計画どおり進んでいる)
- 業務運営の改善及び効率化に関する事項 **B評価** (おおむね計画どおり進んでいる)
- 財務内容の改善に関する事項 **D評価** (重大な改善事項がある)

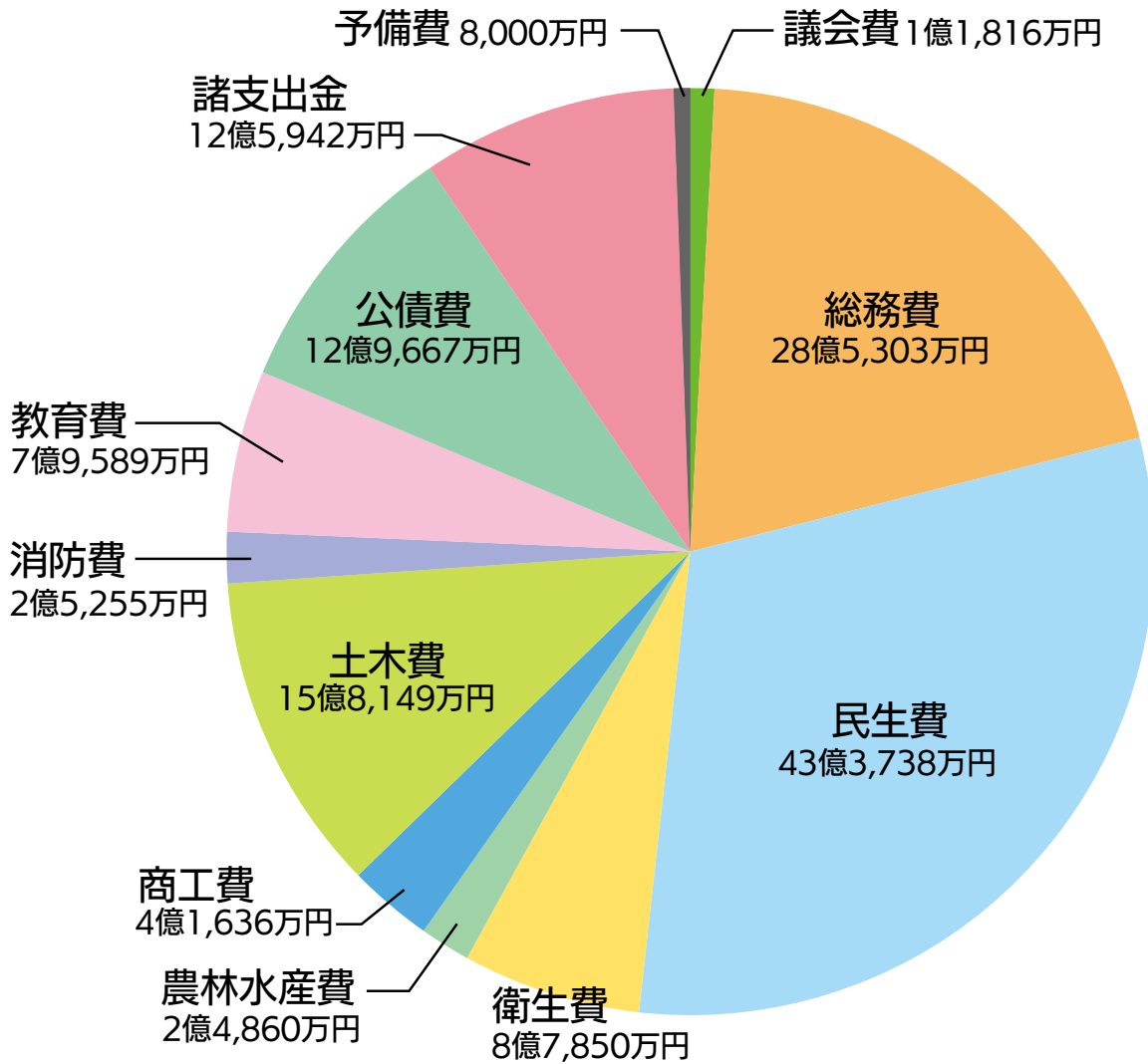
全体評価 **C評価**

当期純利益は7,919万円の赤字決算

令和8年度 当初予算可決

一般会計 **141億1,805万円**

昨年度より6億911万円の増



● 道の駅
整備建設事業

5億2,451万円

● ReBorn!商品券事業
(町民1人当たり2万円分)

3億1,052万円

● 児童生徒用
タブレット購入事業

6,815万円

などを計上

令和8年度 特別会計予算

国民健康保険事業勘定特別会計予算

19億4,182万円

後期高齢者医療特別会計予算

3億2,987万円

当初予算の歳出の主な内訳

議会費	議員報酬等(6,355万円)、議会だより作成など
総務費	三ヶ瀬乙女分譲団地整備事業(2,204万円)、書かない窓口システム導入事業など
民生費	老人福祉事業、障がい者支援事業(9億4,975万円)、保育所運営事業など
衛生費	健康増進事業(5,641万円)、出産・子育て応援事業など
農林水産費	農業委員会費、農業振興事業(7,904万円)、林道振興事業など
商工費	かわさきパン博事業、観光リンゴ園運営事業(1,636万円)など
土木費	道路新設改良事業、公営住宅建設事業(7億9,889万円)など
消防費	ハザードマップ等整備事業(1,210万円)、田川地区消防組合負担金など
教育費	小中学校給食費助成事業、文化財保護事業(6,731万円)など
公債費	長期借入金の元利償還金(12億9,667万円)
諸支出金	基金積立金(12億5,942万円)
予備費	予備費(8,000万円)

政時議員の除名処分 執行停止

令和7年度第6回川崎町議会(12月定例会議)12月11日の本会議にて、政時議員へ除名の懲罰を議決しましたが、政時議員が福岡県へ審決の申請を行い、令和8年2月18日付で福岡県知事から審決の決定がされるまでの間、除名処分の執行を停止する通知がありました。

これにより、政時議員は、令和8年2月18日から議員としての身分が回復しています。

※執行停止

行政処分の効力などを一時的に停止させること。

寺田議員に対する問責決議を否決

寺田議員は、議会運営委員長の立場にありながら自身の後援会政治資金収支報告書の提出を怠り、政治倫理審査会から倫理条例を守っていないと指摘を受けました。この結果を受け、繁永・政時議員から問責決議が提出されましたが賛成少数で否決されました。

※問責決議とは

議員としての政治的責任を問うことを内容として行われる決議。法的拘束力はない。(令和7年10月会議)

一般質問 よりよいまちづくりを めざして

一般質問とは、定例会議において、各議員が住民の代表として、行政全般にわたり
町当局の考え方や疑問をたずねます。 **質問・答弁の詳細は二次元コードから見れます**

町政を
問う!!



かわね けんじ
川根 節生 議員

問 町内環境美化活動の持続可能な支援を

答 全町的に環境美化活動が必要になるのか、
ならないのか十分検討する

動画は
コチラ



議員 継続が困難となっている
地区の実態を把握してい
るのか。

**住宅環境
課長** 町内のボランティアで
美化活動を行っている
ことは把握しているが、継続が困
難な地区の実態は把握できてない。

議員 高齢化が進んでいる一定
条件を満たす地区に対し
支援制度等の創設などの考えは。

**住宅環境
課長** 美化活動のやり方に
違いがあり、線引きが
難しい。

議員 モデル地区を指定し行政
と連携した支援体制を施行

する考えは。

町長 今のところ計画は無い。
本町におけるモデル地区支
援という考えは全町的に必要にな
るのか、ならないのか十分検討し
ていく。

問 三井グラウンドの トイレ環境整備を

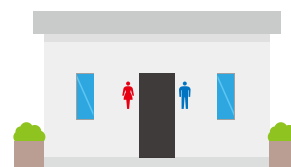
答 まずは間仕切り壁等の検討と
清潔な環境整備に努めたい。

議員 三井グラウンドのトイレは
男女共用であり、中高生
女子にとってプライバシーの配慮

が必要。

利用実態の把握や間仕切り壁
等の検討を始めるような考えは
あるのか。

教育長 三井グラウンドの男女共用
トイレは利用者にとって、
特に女性には使用しづらい状況
であり、すぐに大規模改修は難し
いが、まずは間仕切り壁等の検
討と清潔な環境整備に努めたい。



問 川崎町、添田町、田川市での バス運営について今後の協議は

答 県や国の運輸支局等も含めた関係団体と
今後の協議を行う

動画は
コチラ



議員 12月から改善されたこと
は。

**防災管財
課長** 添田町のバスに関し
ては、4月から現在の
5往復10便から7往復14便に増便
予定で、バス停についても、新
たに町境とコメリを増設し、5か
所になる予定。

議員 田川広域定住自立圏共生
ビジョンで2町1市の地域
公共交通確保維持改善事業とし
て、国からの助成金はあるか。

**防災管財
課長** ビジョンに基づくもの
については、特別交
付金があるが、交付の上限があり、
枠がなく、現時点では国からの
補助は難しい。

議員 市立病院に行く際に、田
川市のコミュニティバスと
の接続を考えていただくことは可
能か。

**防災管財
課長** 市立病院については、
田川後藤寺と田川病
院で田川市のバスと接続している。

待ち時間も10分から20分。

他に学校の生活環境等につい
て質問しました。



動画は
コチラ



問 遊休財産の活用促進を

答 様々な角度から検討



議員 地域福祉計画に未利用資源活用が言及。具体的構想・計画はまとまっているのか。

町長 町の遊休土地については把握しており活用方針も立てている。不要な土地は払い下げも行っている。

議員 De・愛の町立レストランは設置条例と現状が一致していない。条例改正し用途変更すべきではないか。

町長 レストラン施設の現状は認識しており、直売所改修とともに整理していきたい。



▲休止中の子どもの森公園

議員 城山子どもの森公園も設置条例と現状が一致していない。用途変更を。

町長 過疎債返済の関係で用途変更可能かどうか、検討したい。

問 老朽町営住宅の除却促進を

答 大峰・豊州団地建築を勘案しつつ対応

議員 空き家になった町営住宅の放置が目立つ。速やかに除却し次の利用を考えるべきではないか。

住宅環境課長 入居停止住宅約700戸。5戸で1棟の場合、1棟の除却費用は約800万円。新団地建築の進捗を見ながら除却を進める。



問 柑橘の里づくり構想はどうなったか

答 民間構想であり詳細は分からない

議員 マルボシ酢さんと町が取り組んでいた「柑橘の里づくり構想」はどうなったか。

町長 構想があった事は記憶しているが現状進展はない。

問 家庭学習の強化月間とは何か

答 学校で学習した成果物を家庭でチェック

動画は
コチラ



問 入札等監視委員会の開催、会議内容は

答 実際は廃止され開催していない



議員 川崎町は平成8年に、この規則を制定し町の入札や契約について部外の学識者が監視を行う制度を作ったが、運用を心配した町民から委員会適正運用を求める請願が出され、全部が休止していることがわかった。

これを受けた執行部は、委員会の開催、運用を適正に行うと回答していたが、その後の経過、委員会構成、会議内容を問う。

町長 7年度に行うと回答したが、入札等監視委員会の新構成、開催も行っていない。

後ほどわかったのですが、事務手続きの不備により、実は平成21年に議会にて当該委員会の不要性が説明され実質改廃となっている状況である。

しかしながら、制定した委員会規則は残っているので、この場で改廃報告し規則の廃止手続きを進めていく。





問 GIGAスクールの運用の壁を どう突破するのか

動画は
コチラ



答 町全体共通課題に取り組む

議員 本町のGIGAスクール端末の稼働率や授業での活用状況は。

教育長 小学校では国語・算数を中心に、中学校では、教科担任制でタブレットの活用は、当たり前になっている状況。また、個別学習や家庭学習で、タブレットドリルやタイピングを行っており、小中学校とも電子黒板は日常的に使用している。

議員 習熟度データの可視化や学力向上との相関分析をどのように把握し、その結果を、どのように教育改善に反映するのか。

教育長 教員が明確に習熟度を把握するため、データの可視化を進めている。学習データの分析結果の活用については、第一

に、データをもとに校内研修等を実施し、重点的に指導すべき単元の見直しなど、データに基づいた指導方法の工夫改善。

第二に、個別指導やタブレットドリル等を活用し、分析結果を踏まえた補充学習を行う。第三に、分析から見えてきた町全体の共通課題に対し、客観的な根拠に基づいた指導助言に取り組んでいる。

問 暮らしを守る環境対策とは何か

答 情報の把握に努めていく

議員 本町のポイ捨てゴミの回収量の推移をどう認識しているか。

住宅環境課長 年2回の町内一斉清掃によるごみの回収量

は、令和3年からデータをとっている、約200kgから70kgと減っている。

議員 多発地点のデータは把握しているか。地図化は行っているか。

住宅環境課長 重点地区として把握しており町民からの情報も含めて、部分的な地図データとしては残している。

議員 多発の原因分析は。

住宅環境課長 人目のないところや山に入っていくにしたがって、大きなごみがだんだん増えている。



問 新一年生の受け入れ体制は

動画は
コチラ



答 入学前からの取り組みで不安軽減を図る

議員 新一年生の入学直後の不安軽減のため、学校ではどのような取り組みを行っているか。

教育長 入学前からの取り組みが重要だと考えている。

本年度は福祉課と連携し、年長児と1年生との交流会を実施した。

毎年2月に実施している入学説明会で、5年生がお世話する新一年生を決め、顔を知ってもらい、入学後声かけや気になることがあれば担任に知らせるなど、不安軽減に努めている。

議員 発達障がいのある児童の対応について、入学前の情報の共有は。

教育長 福祉課、保育所、保育園からの情報提供、就学前健診時に実施する教育相談、さらに、入学前に学校から保育所、保育園を訪問し、聞き取った内容を教育委員会と共有。発達障がいのある児童、保護者の不安解消とともに、学校が適切に対応できるように努めている。

議員 特別支援教育支援員の配置状況と、今後の充実策は。

教育長 町独自の事業として小学校4校に1名ずつ計4名を配置している。担任の補助として特別支援教育の充実に貢献しており、今後も教職員の特別支援教育の理解と具体的な支援の在り方について研修を通して充実させたい。



動画は
コチラ



問 公金が紛失した件の捜査は

答 現在、捜査中



まさひこ きむら 議員
政時喜久美

議員 令和5年12月13日に社会教育内の施設使用料153万7千円が紛失した件の田川署の捜査はどうなっているか。

教育長 田川署へ捜査経過を聞いたが捜査内容は教えられないと回答があった。

議員 10年前から公金保管がありその間複数の職員が担当してきたのに何故発生時の担当者1人が責任をとって全額返金をしたのか疑問がある。

教育長 10年という明確なところは分からない。今回は、その職員が責任を感じての返金で、私の方で把握してなく誤解があれば発言を訂正したい。

議員 町民も非常に関心のあることなので教育長だけでなく町長に尋ねる。

町長 担当者が弁償し、関係者は全員懲戒処分にしており

現時点で行政処分は終わっている。

他に工事説明について質問

議員 本町給食センターへ行く道路歩道と法面整備工事の必要性和地元からの要望。崩れた土地の所有者と工事費は。

事業課長 過去に二度梅雨の豪雨で法面が崩壊した経緯があり擁壁工事をした。崩れた土地の所有は田原三区会で擁壁工事1000万円、歩道舗装工事と併せて2400万円。

議員 舗装工事を請負った業者から舗装した土中に産業廃棄物を埋めたと聞いている。

事業課長 役場として産廃が入っていると聞いた。当時の業者に確認をしたらアスファルトガラの仮置場で産廃が残っていると聞いている。

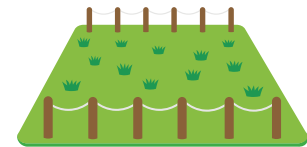
議員 De・愛公園の工事について、前购地元要望と町長から答弁があったが、どこの地元が要望したのか。

町長 地元とは安真木地区全体。

議員 地元の反対でオートキャンプ場計画を断念したのに用地だけ取得したと聞いている。その取得費と活用方法は。

農林振興課長 令和6年度にオートキャンプ場計画の土地ではなく農林振興を図るため購入。11筆面積8285㎡、約1620万円。

町長 当初土地はオートキャンプ場計画であったが計画変更をして農産物振興策として購入した。



令和7年度 議員会議出席表

	本会議	常任委員会					議運	視察来町等 研修	全員協議会	特別委員会	議長公務	出席数	欠席数	届出欠	公務欠	会議数
		総務	民生	建産	予算決算	広報広聴										
千葉加代子	20			16	5		3	6				50	2	2		52
寺田 響	20		16		6	2	15	5	6	14		84	1	1		85
川根 節生	20		17		6		15	6	6	11		81				81
中山 信和	20	14			6	15	14	5	6	3		83	6	6		89
政時喜久美	20			11	5			1	6			43	5	5		48
山下 美穂	20		15		6	12		5	6	11		75	2	2		77
樋口 秀隆	20			17	5	15	15	5	6	14		97	1	1		98
櫻井 英夫	20		17		6	15	15	5	6	13		97	1	1		98
手嶋真由美	20	19			6	15	15	6	6	14		101				101
繁永 英樹	17		14		6			1	5			43	7	7		50
松田 孝行	19			14	6	13		6	6			64	4	4		68
杉本 数政	17	13			5			2	5			42	11	11		53
見月 康一	20			17	6	2		5	6	3		59				59
松岡 久代	17	17			6			4	6			50	5	5		55
手嶋 康徳	20	19			6		14	6	6			71	1	1		72
大谷 春清	20				6		15	5	6	7	84	143				143

委員会レポート

委員会の活動状況を報告します

議会では年4回の定例会の休会中は、それぞれの委員会に分かれ、所管の現地調査や机上審議をしています。



総務常任委員会

待ち遠しい道の駅、令和10年春の開業を目指し着々と準備中

令和7年度終了している事業	令和8年度予定している事業	令和9年度予定している事業
<ul style="list-style-type: none">● 埋蔵文化財調査● 事業認定● 開発許可申請● 農振除外農地転用● 造成実施、建築基本設計● 建築実施設計● 住民説明会● 用地買収、登記	<ul style="list-style-type: none">● 土木工事(造成)● 運営業務 (店舗設計協議・採用配置・生産者調整・商品開発等)	<ul style="list-style-type: none">● 建築工事● 土木工事 (進入路・駐車場・外構)● 開業準備● 運営業務



道の駅完成予想図▶

令和7年10月にリニューアルした、ふれあいバスの試乗調査しました

2月18日、おでかけコース、安宅コース、上真崎コース、池尻コース、三井コースに実際に乗って調査しました。

1. バス停・待合環境
2. 乗車時の安全性
3. 車内環境・安全性
4. 運行・案内
5. 降車環境

などを調査しました。

6. 総合評価

日常的な移動手段として利用しやすいと判断しました。



◀ふれあいバス
小梅ちゃん号

▼De+愛バス停



委員会から

地域住民にとって、なくてはならないふれあいバスです。今後も住民の声に耳を傾けて利便性やサービスのさらなる向上を目指すため、2回目の試乗を計画!!

利用者の声

田川病院へ乗り入れができるようになり、利用しやすくなりました。





建設産業常任委員会

復旧は難しそうです —城山子どもの森公園に関する調査—

現地を確認しましたが、使用できる状態ではありません。

壊すにしても、復旧するにしても相当な金額がかかることは想像できます。

委員会では、登山を趣味としている人のために登山道として利用してはとの意見がありましたが、今の状態では倒木や山崩れ等の危険が伴い、仮に自己責任として開放しても、人気もなく目の届かない場所にあるため、封鎖がやむを得ないと考えます。



▲ 城山子どもの森公園の現状 ▲

委員会からの要望

しっかりとした立入り禁止の対策をし、誰もが見えるような看板の設置、閉鎖をしていますという意味をはっきりと表示しておくこと。

利便性の向上、安全対策 —町道の工事に関する調査—

旧鷹峰中学校から飛渡地区に抜ける町道、岩鼻奥谷線の2カ所の現地調査を行いました。

令和9年度に完成予定の県道⇄旧鷹峰中学校⇄飛渡地区に抜ける町道は、大型トラックも通れるように整備をしています。これにより、旧鷹峰中学校へ大型車の乗り入れが可能となり、企業誘致等、廃校の有効活用が期待されます。

また、以前から飛渡地区に抜ける町道整備について要望があっていたようで、この町道が整備されることで、飛渡地区の住民の生活道路として利便性が図られます。



▲ 県道から旧鷹峰中学校へ



▲ 旧鷹峰中学校へ



▲ 旧鷹峰中学校から飛渡地区へ

岩鼻奥谷線の岩鼻側からの入り口付近の法面工事ですが、過去に崩壊した箇所でもあり、土留め等必要な工事を施し工事も終わっています。

災害が起らないよう、引き続き管理していただくことをお願いしました。

給食センターへ続く町道▶
(左側の法面工事)





民生文教常任委員会

ひまわりこども園の運営状況の調査

幼稚園部・園児数は1名(調査日時点)で、今後の運営については検討が必要です。
 保育園部・園児数は67名(調査日時点)で、年齢に応じた保育計画を立て、健やかな成長を促す取り組みを実施しています。
 障がいのグレーゾーンにある子どもは、保護者の同意を得て病院の専門家と連携し、支援を行っていますが、障がいのチェックを実施するシステムがなく、今後、検討が必要です。
 効率よく仕事ができるよう、各部屋にパソコンの配置、緊急時に備え代替職員、フリー職員を配置するなど働き方改革を要望した。



真崎小学校のICT教育の現状を視察・調査

ICTを活用した授業を視察し、児童が楽しみながらタブレットを扱う工夫がなされていることが印象的でした。



▲真崎小学校のICT授業の視察

真崎小学校の取り組み

- | | |
|-----|--|
| 授業内 | <ul style="list-style-type: none"> ●児童の思考深化や他者の意見を参考に活用 ●画像、動画で理解の促進 ●タブレットドリルで復習など |
| 授業外 | <ul style="list-style-type: none"> ●家庭学習での基礎定着 ●長期休暇中の課題、タイピング指導を通じ、学力テスト対応力を高めるなど |

今後の取り組み

- 町内共通の情報活用リテラシーの到達目標を学年別に整理し、各教科での活用例を明確化。
- 視察校の取り組みも参考に、児童の心の変化や意見交換を重視したICT授業を進め、深い学びの実現を目指す。

議会日誌

1月	
14日	議会運営委員会
16日	第7回川崎町議会(1月会議)
委員会	
8日	民生文教常任委員会 建設産業常任委員会
9日	議員研修
9・16・29日	広報広聴常任委員会
21日	総務常任委員会

2月	
10日	豊前川崎商工会議所青年部と 住民団体懇談会
25日	議会運営委員会
委員会	
3・20日	建設産業常任委員会
5・19日	民生文教常任委員会
18・26日	総務常任委員会

3月	
第8回川崎町議会(3月定例会議)	
2日	本会議
4日	委員会(総務・民生・建産)
5日	議会運営委員会
6日	本会議・全員協議会・ 広報広聴常任委員会
10日	予算決算常任委員会(補正)・ 議会運営委員会
11日	予算決算常任委員会(当初予算)
13日	本会議(一般質問)
16日	本会議(最終日)
委員会	
23日	総務常任委員会

議会の傍聴 においでください 次回定例会予定

- ◎6月 2日…本会議(初日)
- ◎6月 5日…本会議(中日)
- ◎6月10日…本会議(一般質問)
- ◎6月11日…本会議(最終日)

傍聴する場合は役場3階の傍聴席入口で住所・氏名・年齢をご記入ください。
 議会ホームページからは生中継がご覧いただけます。



傍聴されるみなさんへお願いです

- ①会議中の私語は慎んでください
- ②携帯電話はマナーモードにするか、電源をお切りください

みなさまのご協力をお願いします

令和7年度第5回川崎町議会(10月会議)

議案一覧と賛否結果

区分	案件	内容	賛否の結果													
			千葉	寺田	川根	中山	政時	山下	樋口	櫻井	手嶋	繁永	松田	杉本	見月	松岡
発議	寺田議員に対する問責決議	P7を参照	○	○	●	●	○	●	●	●	○	●	◎	●	○	●

令和7年度第7回川崎町議会(1月会議)

議案一覧と賛否結果

区分	案件	内容	賛否の結果											
			千葉	寺田	川根	中山	政時	山下	樋口	櫻井	手嶋	繁永	松田	杉本
条例	特別会計設置条例の廃止	P4を参照	(可決) 簡易表決											
補正予算	一般会計	P5を参照	(可決) 簡易表決											
選挙	福岡県介護保険広域連合議会議員選挙	(当選) 山下美穂	選挙のため採決はありません											
指名	各種委員会等委員の指名	民生委員推薦会委員 手嶋真由美	(可決) 簡易表決											

令和7年度第8回川崎町議会(3月定例会議)

議案一覧と賛否結果

区分	案件	内容	賛否の結果											
			千葉	寺田	川根	中山	政時	山下	樋口	櫻井	手嶋	繁永	松田	杉本
報告	町立病院の令和6年度に係る業務実績の評価結果	P5を参照	報告のため採決はありません											
	新型インフルエンザ等対策行動計画	新型インフルエンザ等対策の実施に関する基本的な方針や措置を示すもの	報告のため採決はありません											
選任	固定資産評価審査委員の選任	任期満了に伴い谷口和喜氏を再任するもの	(同意) 簡易表決											
任命	川崎町農業委員会委員の任命	任期満了に伴い再任するもの (西山 一郎氏、原 健治氏、大内田峰夫氏、中村 明氏、原口 友博氏、山下 理江氏、中島 隆氏、横田 裕子氏、田所 義信氏、藤川 航氏、星野 宗広氏) 任期満了に伴いその後任者を任命するもの (小峠 英人氏、常盛 一則氏)	(同意) 簡易表決											
規約	田川郡町村公平委員会共同設置規約の一部を変更する規約の制定	共同設置する関係団体の減少によるもの	(可決) 簡易表決											
	福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び福岡県市町村職員退職手当組合格約の変更	組合を組織する地方公共団体の数の減少及び久留米広域市町村圏事務組合の名称変更によるもの	(可決) 簡易表決											
計画	川崎町過疎地域持続的発展計画	P4を参照	(可決) 簡易表決											
	第4次川崎町男女共同参画プラン	P4を参照	(可決) 簡易表決											
	第4期地域福祉計画	P4を参照	(可決) 簡易表決											
条例	川崎町旅費支給条例の全部改正	国家公務員等の旅費に関する法律の改正に伴うもの	(可決) 簡易表決											
	乳児等通園の設備及び運営に関する基準を定める条例	児童福祉法の規定に基づき乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定めるもの	(可決) 簡易表決											
	特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例	子ども子育て支援法の規定に基づき特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定めるもの	(可決) 簡易表決											
	町営住宅設置及び管理条例の一部改正	管理戸数の変更によるもの	(可決) 簡易表決											
	川崎町観光リング園に係る受益者分担金徴収条例の一部改正	P4を参照	(可決) 簡易表決											
補正予算	一般会計	P5を参照	(可決) 簡易表決											
	特別会計(給食)	P5を参照	(可決) 簡易表決											
新年度予算	一般会計	P6を参照	(可決) 簡易表決											
	特別会計(国保・後期)	P6を参照	(可決) 簡易表決											
発委	川崎町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	国家公務員等の旅費に関する法律の改正に伴うもの	(可決) 簡易表決											

賛否表の表示は、○賛成、●反対、◎欠席、⊙退席となっています。

※簡易表決とは

あらかじめ議員全員の賛成が見込まれる場合に、議長が賛成者の起立を求めず「異議ありませんか」と諮ることにより可否を問う採決方法です。

豊前川崎商工会議所青年部の皆さんと住民団体懇談会開催

今回のテーマ ● 道の駅を活用した町の活性化について ● 廃校の活用について

活発な意見が多数出され、大変有意義な懇談会となりました。
懇談会で出た課題や要望は各議員、所管委員会で調査していきたいと思えます。



今回の主人公



豊前川崎商工会議所青年部
前会長
城 亜由美 さん

前会長として一言

会の悩み

未来を切り拓く仲間を求めています！

青年部は地域経済を支え、豊かな郷土を築くための活動をしております。しかし、来年度は5名の卒業を控えており、新たな力を必要としています。青年部では年齢や職業を超えた出会いがあり、これからの人生を豊かにするご縁もうまれます。

豊前川崎で事業をされている方、また後継者の方、若さと情熱を持つ皆様の入会お待ちしております！

これからの抱負

青年部活動を通じて得た知識やご縁を自社の発展に活かし、今後は地域貢献にもつなげてまいりたいと考えております。

追跡レポート

もっと楽しめる広場へ!!

令和3年度にDe・愛広場周辺整備事業を行い、快適に活用できる公園が完成しています。

その後、隣接する地権者から公園整備に協力したいと申し出があり、既存の公園を拡充することで今まで以上に広く快適に活用できることが十分見込まれたため、現在、整備を行っています。

多くの町民が利用し、楽しんでいただけるDe・愛広場の完成が待ち遠しいです。



編集後記

あたたかい季節になってきました。新年度を迎え、新たな目標にむけて挑戦する方もたくさんいるかと思えます。川崎町議会でも、よりよい川崎町にしていくために、今年度も様々な挑戦をおこなっていき、皆様にわかりやすく伝えられるよう、編集をおこなっていきます。(穂)



- | | | | | | | | |
|------|------|------|------|--------|-------|------|------|
| ● 委員 | ● 委員 | ● 委員 | ● 委員 | ● 副委員長 | ● 委員長 | ● 議員 | ● 議長 |
| 松田孝行 | 櫻井英夫 | 樋口秀隆 | 山下美穂 | 手嶋真由美 | 中山信和 | 大谷春清 | 大谷春清 |
- 【発行責任者】
大谷春清
- 【広報広聴常任委員会】